

## 2016年5月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

5月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は20件で、今年に入ってから  
の合計は、5月31日現在122件となりました。

### 今月のコメント!

- ◎男性は誰かに話しかけられた際に盗難にあうケースが多く、女性は置き引きの被害が多いです。ちょっとした注意で回避できますので、周りに十分注意しながら行動してください。
- ◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

### 【2016年5月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	2
ひったくり	0	3
スリ	12	67
置き引き	7	44
車上狙い	1	2
侵入盗(空き巣等)	0	0
0	0	0
その他の手口・不明	0	4
合計	20	122

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	2
6時台～9時台	2	12
10時台～13時台	9	32
14時台～17時台	4	33
18時台～21時台	4	23
22時台～23時台	1	15
不明	0	5
合計	20	122

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	2	13
火曜日	5	15
水曜日	1	14
木曜日	3	20
金曜日	3	15
土曜日	6	26
日曜日	0	18
不明	0	1
合計	20	122

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	13	75
週末・祝祭日	7	46
不明	0	1
合計	20	122

### ○月別発生件数(2016年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
18	30	31	23	20	0	0	0	0	0	0	0	122

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	5	24
RERのB線	2	6
上記以外の電車・駅構内	0	10
凱旋門・シャンゼリゼ通り界隈	0	5
エッフェル塔界隈	0	2
オペラ座界隈	3	15
ルーブル・オルセー美術館界隈	2	8
上記地区以外のレストラン・カフェ	2	9
上記地区以外のホテル	0	5
上記地区以外の路上	2	11
その他の場所・不明	0	10
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	3	7
レストラン・カフェ等	0	1
ホテル	1	2
路上	0	1
その他の場所・不明	0	6
合計	20	122

○性別区分	当該月	累計
男性	14	66
女性	6	56
合計	20	122

○年齢	当該月	累計
20歳未満	1	5
20歳代	2	29
30歳代	7	29
40歳代	2	19
50歳代	1	17
60歳代	3	13
70歳以上	4	6
不明	0	4
合計	20	122

## 【5月の被害例】

1. RERのB線に乗車中、バッグを小脇に置いていたところ、停車駅でホームの窓越しにいきなりノックされ、男が時間を教えて欲しいという仕草をした。窓越しに時計を見せたところ、男は去って行ったが、脇に置いていたバッグがなくなっていた。(男性出張者)
2. 旅行会社主催のツアーに参加しており、ホテルのロビーで添乗員がチェックイン中、ロビーの一角にスーツケースとハンドバッグを置いて展示物を鑑賞していたが、気がついた時にはハンドバッグのみなくなっていた。(女性旅行者)
3. レピュブリック広場付近にて、男性からしつこく話しかけられ、ずっと無視して歩いていたが、地下鉄に乗ろうとズボンのポケットを確認したところ、旅券が盗まれていた。(男性旅行者)
4. マドレーヌ広場付近にて、目の前のお店で買い物をするために5～10分ほど停車した際に、車の窓ガラスが割られ、ドアロックを開錠され、車中にあったバッグを盗まれた。(男性出張者)
5. オペラ通りを歩行中、突然、背中中のリュックにマントのようなものをかぶせられ、ひどい圧迫感を感じた。すぐにリュックを確認したところ、中に入っていた貴重品が奴盗まれていた(女性旅行者)
6. ギャラリーラファイエットで試着中、座っていたソファにハンドバッグを置いて、30秒程度鏡を見ていたら、バッグが盗まれていた。(女性旅行者)
7. ニースからパリへのTVG乗車中、車内指定席上の棚に置いていたショルダーバッグが盗まれた。(女性旅行者)
8. 空港へ行くバス亭でバスを待っている間、鞆を隣の席に置いていたところ、二人組が持って行き、車で逃げて去ってしまった。(男性旅行者)
9. H&Mの店内で買い物中、バッグから財布を抜き取られた。(女性旅行者)
10. 北駅付近のカフェで朝食を取っていたところ、男性が困った様子で話しかけてきたので、少し話を聞いていた。しばらくして、男性が出て行ったが、足下に置いていた鞆がなくなっていた。(男性旅行者)